

議案第16号

小松市公民館規則の一部を改正する規則について

次のことについて議決を求める。

記

小松市公民館規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和3年7月 日

小松市教育委員会

小松市教育委員会規則第 号

小松市公民館規則の一部を改正する規則

小松市公民館規則（昭和29年小松市教育委員会規則第3号）の一部を次のように改正する。

別表中「小松市安宅町ヨ132番地」の次に「（安宅町公民館内）」を，「小松市西軽海町一丁目96番地」の次に「（東陵会館内）」を加え，「小松市月津町ラ126番地」を「小松市月津町ラ124番地」に改め，「小松市那谷町ユ73番地」の次に「（那谷町会館内）」を加え，「小松市大野町子43番地（金野小学校内）」を「小松市金野町ナ128番地（金野町公民館内）」に，「小松市観音下町ロ48番地（西尾小学校内）」を「小松市観音下町ハ90番地（観音下町公民館内）」に，「小松市波佐谷町子27番地（波佐谷小学校内）」を「小松市瀬領町88－2番地（瀬領町民センター内）」に改める。

附 則

この規則は，公布の日から施行する。

新旧対照表

現行		改正後（案）	
別表(第2条関係)		別表(第2条関係)	
名称	位置	名称	位置
小松市安宅校下公民館	小松市安宅町ヨ 132 番地_____	小松市安宅校下公民館	小松市安宅町ヨ 132 番地(安宅町公民館内)_____
小松市東陵校下公民館	小松市西軽海町一丁目 96 番地_____	小松市東陵校下公民館	小松市西軽海一丁目 96 番地(東陵会館内)_____
小松市月津校下公民館	小松市月津町ヲ 126 番地(月津町多目的研修集会所内)	小松市月津校下公民館	小松市月津町ヲ 124 番地(月津町多目的研修集会所内)
小松市那谷校下公民館	小松市那谷町ユ 73 番地_____	小松市那谷校下公民館	小松市那谷町ユ 73 番地(那谷町会館内)
小松市金野校下公民館	小松市大野町子 43 番地(金野小学校内)	小松市金野校下公民館	小松市金野町ナ 128 番地(金野町公民館内)_____
小松市西尾校下公民館	小松市観音下町ロ 48 番地(西尾小学校内)_____	小松市西尾校下公民館	小松市観音下町ハ 90 番地(観音下町公民館内)_____
小松市波佐谷校下公民館	小松市波佐谷町子 27 番地(波佐谷小学校内)_____	小松市波佐谷校下公民館	小松市瀬領町 88-2 番地(瀬領町民センター内)_____

議案第17号

令和4年度市立高校採択希望教科書について

次のことについて議決を求める。

記

令和4年度市立高校採択希望教科書一覧のとおり

令和4年度 採択希望教科書一覧

教科	科目	発行者		教科書		需要数			需要学科・学年	採択希望理由	備考
		番号	略称	記号・番号	書名	生徒数	教員数	合計			
国語	現代の国語	183	第一	現国713	高等学校 現代の国語	160	5	165	普通科・1年	本教科書では、様々なジャンルの文章を取り扱っており、多彩な題材を通して幅広く問題を提示し、主体的な言語活動を促す工夫がなされているため、論理的な思考力や判断力、表現力を養うことが可能であると判断したため。	
国語	言語文化	183	第一	言文713	高等学校 言語文化	160	5	165	普通科・1年	本教科書では、伝統的な言語文化の基礎定着を図りながらも、近現代の詩文や文化論へとつなげることで、文化の流れを意識させることができ、言語の成り立ちや働きといった自らの言語に対する興味を深めることが可能であると判断したため。	
国語	現代文B	2	東書	現B322	精選現代文B	159	5	164	普通科2年 芸術コース2年	論理構成、要旨を的確に捉え、自分の考えを深められる評論、書き手の意図や人物、心情の描写などを的確に捉えられる小説などが充実しており、生徒自らが考える姿勢を培うことができる。。	
国語	古典B	2	東書	古B331	精選古典B 古文編	159	5	164	普通科2年 芸術コース2年	教材紙面などにも学習に対する配慮が見られ、生徒が学習を深めるのに適している。また、教材の種類と割合のバランスが良く、古典の世界に親しみ、読解するための資料やコラムなどが充実している。	
国語	古典B	2	東書	古B332	精選古典B 漢文編	159	5	164	普通科2年 芸術コース2年	生徒の漢文を読解する力を伸ばし、漢文の世界観の理解に適している。また、定評の教材とともに散文教材が多数収録されている。そして、教材の理解を助ける豊富な図版と付録も潤沢に設けられている。	
地歴	世界史A	183	第一	世A317	高等学校 改訂版 世界史A	40	2	42	普通科2年選択者	基礎的な内容を重視し、生徒が世界の一体化の大きな流れを理解しやすい内容となっている。また、地図や写真が豊富に盛り込まれ、各時代時代の歴史が地理的条件や地域の社会・文化と関連付けながら理解できる内容になっている。	
地歴	世界史B	2	東書	世B308	世界史B	80	2	82	普通科2年選択者 芸術コース2年	地域世界の形成、交流と再編、結合と変容、地球世界の成立といった、世界の歴史の大きな枠組みがとらえやすい構成・配列となっており、問題意識を持って主体的かつ活動的に学べる内容となっている。また、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察できる。さらに、同時代史的世界の全体像を、海からの視点や「世紀の世界」の提示などによってダイナミックにとらえる工夫がなされている。	
地歴	日本史A	183	第一	日A312	高等学校 改訂版 日本史A 人・くらし・未来	80	2	82	普通科2年選択者 芸術コース2年	小單元ごとのねらいの提示が明確にされており、生徒が興味・関心を持って、主体的に近・現代の日本の歴史を学習できる内容となっている。また、人物の写真や図表・グラフも豊富に示されており、その時代を理解する上で大いに役立つと同時に、広い視野を持って近・現代の日本の歩みを理解することができる内容となっている。	
地歴	日本史B	81	山川	日B309	詳説 日本史B	40	2	42	普通科2年選択者	それぞれの時代の政治・経済・文化の特徴や事象の背景、他の時代とのつながりが分かりやすく記述されている。また、生徒の興味・関心を引き出すような写真や資料が多く掲載されており、基本的な内容から発展的内容まで幅広く網羅した構成となっている。	

令和4年度 採択希望教科書一覧

教科	科目	発行者		教科書		需要数			需要学科・学年	採択希望理由	備考
		番号	略称	記号・番号	書名	生徒数	教員数	合計			
地歴	歴史総合	81	山川	歴総708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考え	160	2	162	普通科1年 芸術コース14	日本を中心に世界の動きが網羅されており、世界全体の近・現代史における政治・経済・文化のつながり、そしてそれぞれの変化の様子が分かりやすく、記述されている。また、生徒の興味・関心を引き出すような新たな写真・図、生徒の観察・思考を磨いていくことができる表・グラフ・文書資料が数多く掲載されており、深い知識と広い視野を育てつつ日本及び世界全体の歴史を学ぶことができる内容となっている。	
公民	政治・経済	2	東書	政経311	政治・経済	85	2	87	普通科3年 文系	世界の政治や経済、諸課題を広い視野に立って考察させ、理解を深めることができるように、基礎から発展まで自主的に学べる内容となっている。また、学習するために必要な資料や課題についても豊富に効果的に盛り込まれており、興味・関心を高め、主体的に学習しやすい内容となっている。	
地歴	地理B	46	帝国	地B304	新詳地理B	40	1	41	普通科2年 理系	本文と図版が連動していて、系統地理の内容を理解しやすくなっている。また、地誌に関しても、現代の各地の産業や人々の暮らしの状況を背景から理解できるよう、本文の構成だけでなく豊富なグラフや写真で工夫がなされている。地理的技能習得のためのページも充実しており、授業でも家庭学習でも有効に活用できる。	
地歴	地図	46	帝国	地図310	新詳高等地図	40	1	41	普通科2年 理系	一般図のほか資料図・都市図・統計など地理的な思考力を養う材料が豊富で、さまざまな視点から地域の特色を読み解く際に有効であると判断した。本地図帳を使うことで効果的に地理的技能を身に付けられるようになっている。。	
数学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ/713	高等学校 数学Ⅰ	160	5	165	普通科1年 芸術コース1年	基礎・基本から発展的な内容まで多様な問題を扱っており、本校生徒の幅広い進路に対応できる内容である。また、数学的活動が充実しており、数学的な性質を自分で見つける活動が可能であったり、数学が社会で使われている具体例を使った導入があったりするなど、数学への興味・関心を引き出す工夫がされている。デジタルコンテンツも充実しており、その章で学ぶことがイメージできるような動画が準備されている。2次関数の分野においてはグラフの難しい動きをアニメーションで見ることでき、三角比の分野においては角の大きさの変化に伴いOPが動く様子が目で分かるようになっている。これらはすべてクラウド上で操作するのでアプリ等のインストールも不要で、操作方法も簡単で使いやすい。一人一台iPadを所持している本校では一人一人が自由にグラフなどを動かすことができ、内容の理解に大いに役立つコンテンツである。以上の理由から総合的に判断した。	
数学	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ/710	高等学校 数学Ⅱ	120	5	125	普通科1年	基礎・基本から発展的な内容まで多様な問題を扱っており、本校生徒の幅広い進路に対応できる内容である。また、数学的活動が充実しており、数学的な性質を自分で見つける活動が可能であったり、数学が社会で使われている具体例を使った導入があったりするなど、数学への興味・関心を引き出す工夫がされている。デジタルコンテンツも充実しており、その章で学ぶことがイメージできるような動画が準備されている。軌跡の分野では点が動く様子をアニメーションで見ることができ、軌跡の概念が捉えやすくなっている。三角関数では動径の動きとグラフの値が連動している様子を見ることができ、グラフの形の理解に役立つ内容である。微分法では定数分離の内容をグラフで理解できるような工夫がされている。これらはすべて操作方法が簡単で、アプリのインストールも不要である。一人一台iPadの本校では一人一人が自由にグラフ等を動かすことができ、学習を進める上でこれらのコンテンツは生徒にとってプラスに働くと思われる。以上の理由から総合的に判断した。	

令和4年度 採択希望教科書一覧

教科	科目	発行者		教科書		需要数			需要学科・学年	採択希望理由	備考
		番号	略称	記号・番号	書名	生徒数	教員数	合計			
数学	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ328	改訂版 高等学校 数学Ⅱ	5	1	6	芸術コース2年選択者	生徒が理解しやすいよう各所に視覚的工夫がなされている。また既習事項の復習や途中計算の記述も丁寧であり、基礎・基本の定着を図りやすい。また「研究」「発展」では発展的内容を扱っている。本校の生徒の多様な進路に対応するため適切であると判断した。	
数学	数学Ⅲ	104	数研	数Ⅲ323	改訂版 高等学校 数学Ⅲ	50	2	52	2年理系	既習事項の確認、補足も充実しており、途中計算や説明の記述が丁寧であり、生徒が理解しやすいよう工夫がなされている。基礎・基本から発展的な内容まで多様な問題を扱っている。本校の生徒の幅広い進路に対応するために適切であると判断した。	
数学	数学A	104	数研	数A/713	高等学校 数学A	160	5	165	普通科1年 芸術コース1年	基礎・基本から発展的な内容まで多様な問題を扱っており、本校生徒の幅広い進路に対応できる内容である。また、数学的活動が充実しており、数学的な性質を自分で見つける活動が可能であったり、数学が社会で使われている具体例を使った導入があったりするなど、数学への興味・関心を引き出す工夫がされている。デジタルコンテンツも充実しており、その章で学ぶことがイメージできるような動画が準備されている。場合の数ではモンティ・ホール問題を体験しながら楽しく理解できる工夫がされており、整数分野では整数の性質を使ったゲームが用意されているなど、遊びを通して数学Aの内容が身につくような工夫がされている。アプリ等のインストールも不要であり、操作方法も簡単で一人一台iPadの本校に適している。以上の理由から総合的に判断した。	
数学	数学B	104	数研	数Ⅱ326	改訂版 高等学校 数学B	125	5	130	普通科2年 芸術コース3年選択者	生徒が理解しやすいよう図や考え方、途中計算や説明の記述など各所に工夫がなされている。また、基本的な内容から発展的な内容まで幅広く扱っているため、本校の生徒の多様な進路に対応するため適切であると判断した。	
理科	物理基礎	104	数研	物基319	改訂新編物理基礎	42	2	44	普通科2年理系選択	中学校での学習事項を確認しながら、精選された重要な学習事項を系統的に学習できる。解答解説も丁寧で、基礎から応用まで幅広く学習できる構成となっており、生徒が意欲的に取り組める教科書である。	
理科	物理	104	数研	物理314	改訂版総合物理1 力と運動・熱	35	1	36	普通科2年理系選択	物理の力学・熱力学だけでなく、物理基礎の学習内容も復習事項として含むので、体系的に学習を進めることが出来る構成となっている。	
理科	物理	104	数研	物理315	改訂版総合物理2 波・電気と磁気・原	35	1	36	普通科2年理系選択	物理の波動・電磁気学・原子物理だけでなく、物理基礎の波動・電気も復習事項として含むので、体系的に学習を進めることが出来る構成となっている。	
理科	化学基礎	2	東書	化基313	高等学校改訂化学基礎	40	1	40	芸術コース3年	化学の基礎的な内容について効率よくまとめられている。また、教科書の進度に対応した動画やプリント学習ができる点。また教科書には効果的な図やグラフを取り入れており基礎から応用まで幅広く学習できる構成となっている。	
理科	化学基礎	2	東書	化基702	新編化学基礎	120	2	122	普通科1年	生徒が流れよく学習がすすめられるようになっており、図表や「まとめ」が豊富にあり、生徒の整理学習がしやすいような工夫がされている。	

令和4年度 採択希望教科書一覧

教科	科目	発行者		教科書		需要数			需要学科・学年	採択希望理由	備考
		番号	略称	記号・番号	書名	生徒数	教員数	合計			
理科	化学	2	東書	化学309	改訂 新編化学	42	1	43	普通科2年理系必修	化学基礎から化学へスムーズに移行できる構成で、生徒が流れよく学習がすすめられるようになっている。また、図表や「まとめ」が豊富にあり、生徒の整理学習がしやすいような工夫がされている。	
理科	生物基礎	183	第一	生基 319	高等学校 改訂新生物基礎	160	2	162	普通科2年 芸術コース2年	見開き2ページを1時間の授業で行うことができるようになっており、生徒が授業のねらいをとらえることができ、まとめしやすい構成になっている。写真や図が多く、生徒が興味関心を持って取り組めるような工夫がなされている。	
理科	生物	183	第一	生物304	高等学校 生物	10	1	11	普通科2年理系選択	各単元が細かく分けられており、学習内容をつかみやすい。また、ほとんどの重要語句にふり仮名がついているため、文章が読みやすくなっている。加えて写真や図・表の発色が自然で、実際の物を的確に捉えやすく、章末の整理の問題で学習の定着を図ることができる。	
理科	地学基礎	104	数研	地基309	新編 地学基礎	197	2	199	普通科2年文系 芸術コース2年	地学という幅広い学習内容を各単元ごとに詳しく説明しており、図やグラフ、写真を多く取り入れることで、よりイメージしやすい構成となっている。また、探究活動として実験も紹介されていたり、ポイントチェックでは授業の復習に役立つ内容が章のまとめとして効率よく組み込まれている。大判でありながら豊富な内容が網羅されており学習の大きな柱となり得る教科書として最適と判断した。	
保健体育	保健	50	大修館	保体702	新高等保健体育	160	2	162	普通科1年 芸術コース1年	見開き2頁1項目完結型であり、表やグラフが充実した教科書である。学習指導要領に示されている学習内容を偏りなく扱っており、課題学習を充実させ、判断し、表現する力が身につくような工夫がなされている。	
芸術	音楽Ⅰ	27	教芸	音Ⅰ703	MOUSA 1	80	3	83	普通科1年音楽選択者 芸術コース音楽専攻1年	最新のJPOPからイタリア歌曲、合唱の名作まで幅広く取り扱っており、様々な時代・ジャンルに触れることができる。今年度より選択音楽の授業で使用しているウクレレについて、奏法や楽譜が詳しく載っていて充実している。ポディパーカッションやリズム演奏の楽譜も取り上げられ、合唱やリコーダーが憚られる現状でも教科書を通して十分に音楽に触れられるような内容だと判断した。	
芸術	美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ－702	高校生の美術1	40	1	41	普通科1年美術選択者	1年で終了する選択者にとって授業が終了した後も美術を愛好するための資料として利用しやすい点を重視した。単元ごとに掲載される作品が学習目標に沿って分かりやすく提示されおり、実寸大図版など生徒が作品鑑賞しやすい工夫もされている。美術史なども簡潔にまとめられておりこの1冊で学ぶべき基本が集約されているため。	
芸術	美術Ⅰ	38	光村	美Ⅰ－701	美術1	20	3	23	芸術コース美術専攻1年	教科書の内容がコースで美術を学ぶ生徒にとって関心を持つであろう作品構成になっている点を重視した。美術史年表や西洋、日本の美術がコンパクトに解説されている点、巻末の技法解説部分が充実している、QRコードを使い独自で制作技法が学べる点等、授業中、または生徒が自主的に学習する際に活用しやすいと判断し採択した。	
芸術	書道Ⅰ	17	教出	書Ⅰ307	新編 書道Ⅰ	40	1	41	普通科1年書道選択者	生徒自らが学習できるよう薄墨や写真による用筆・運筆の解説図版を掲載している紙面構成であり、幅広い授業形態に対応できるよう鑑賞・臨書教材が充実しているため、生徒の学習が効率的に進められると判断した。	

令和4年度 採択希望教科書一覧

教科	科目	発行者		教科書		需要数			需要学科・学年	採択希望理由	備考
		番号	略称	記号・番号	書名	生徒数	教員数	合計			
外国語	英語 コミュニケーション Ⅰ	2	東書	CI702	Power On English Communication Ⅰ	160	4	164	普通科1年 芸術コース1年	教材内容では、多様な題材がバランスよく選択されており、分量も適切である。また、写真資料などからの導入、理解・演習、整理・発展の順に編集されており、効率的に学習できるように配慮されている。本校生徒の英語力を向上させるのに適した教科書であると思われる。	
外国語	論理・表現Ⅰ	104	数研	論Ⅰ712	BIG DIPPER English Logic and Expression	160	4	164	普通科1年 芸術コース1年	各レッスン2パート構成になっており、ペースとなる学習事項の定着と、それを使った活動を行うことができる。また、簡潔にまとめられており、学習をよりテンポよく行うことができる。また参考書とも連携しており、様々な生徒がいる本校の生徒のペースにも対応しやすい。	
外国語	コミュニケーション 英語Ⅱ	2	東書	コⅡ327	Power On Communication English Ⅱ	159	4	163	普通科2年 芸術コース2年	生徒の興味を引く身近な題材から、様々な国の文化や習慣、科学的な題材など幅広く扱っており、読むことを通じて、英語力だけでなく一般的な教養、知識も身につけることができる。文章のレベルも本校の生徒にとって適切なものであり、4技能の向上に適切であると思われる。	
外国語	コミュニケーション 英語Ⅲ	2	東書	コⅢ326	Power On Communication English Ⅲ	151	4	155	普通科3年 芸術コース3年	共通テストも視野に入れると、基礎的な英文から多量のまとまりのある英文を読む力が求められていく。本教科書の英文は、語数は少ないものから多いものまで様々な英文で内容の難易度等もバランスよく配置されており、多岐多様な種類の文章に慣れていくうえで適切であると思われる。	
外国語	英語表現Ⅱ	104	数研	英Ⅱ325	DUAL SCOPE English Expression Ⅱ	159	4	163	普通科2年 芸術コース2年	例文や説明が簡潔で分かりやすく、問題も並べ替えや穴埋め、英作文など様々で、幅広く力をつけることができる。また、基礎的な問題だけでなく自分の意見を表現する問題も多く、生徒が自己表現をする力を育てるのに適した教科書である。	
家庭	家庭基礎	2	東書	家基・701	家庭基礎 自立・共生・創造	160	1	161	普通科1年 芸術コース1年	学習指導要領の主旨を踏まえ、必要かつ十分な内容を適切に扱っている。各章のはじめに章の学習内容を概観する文章があり、学習内容の見通しを持つことができる。家庭科で取り上げられる課題について、深く考え、自分の意見をまとめたりすることを促す内容を掲載しており、生徒が現在及び将来にわたって生きる力を身につけ、自分らしい生活を創造するのに適した教科書になっている。	
情報	情報Ⅰ	2	東書	情Ⅰ・701	新編 情報Ⅰ	160	1	161	普通科1年	情報教育の系統性を重視し、必要とされている知識が無理なく身に付くよう、工夫と配慮がなされている。情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育成することのできる教科書である。また、教科書を支援する指導書やデジタルコンテンツ、周辺教材、Webサイトなどが充実しており、指導しやすい教科書である。	

議案第18号

教育委員会事務事業点検・評価報告書（令和2年度事業対象）
について

次のことについて議決を求める。

記

教育委員会事務事業点検・評価報告書（令和2年度事業対象）

（資料は別添）

学習用端末の家庭での活用に向けて

1 目的

本市は、文部科学省「GIGA スクール構想」に基づき、これからの社会に必要な情報活用能力やコミュニケーション能力をもち、主体的に行動できる「こまつっ子」を目指し、児童生徒一人1台学習用端末を導入した。子供たちの大切な学習ツールである学習用端末を、学習の目的に応じて学校や家庭で活用することで、個別最適化された学びを目指す。また、今後を見据えてオンラインによる学びの有効性を確認しながら、ハイブリッド型の教育を推進する。

学習用端末の活用を習慣化することにより、保護者の理解や協力を得ながら「GIGA スクール」の実現を可能とするものである。

2 実施スケジュール（予定）

- ＊ 「ICTを活用した学びの推進事業」研究指定校（3校）で試行し、検証後市内全校で実施する。

モデル校：松東みどり学園 協力校：蓮代寺小学校 板津中学校

- 7月 ・ 平日に2回（1泊2日）持ち帰り、オフラインで学習する。
- 8月 ・ Wi-Fi 環境のないご家庭にモバイルルーターを貸与する。
- 9月 ・ 9月22日～24日（2泊3日）持ち帰る。
インターネットに接続して行う学習を体験する。
- 10月 ・ 実施後の検証をし、課題を改善して他校の実施に備える。
- 11月 ・ 「ICTを活用した学びの推進事業」研究指定校（3校）での試行を踏まえて以降 他の小中学校で実施する。

3 試行時の家庭学習の例

① オフライン

- ・ 授業支援ソフトを活用した課題
- ・ Word PowerPoint 等を活用した課題 など

② オンライン

- ・ 授業支援ソフトを活用した課題
- ・ 学習用端末に入力する課題学習
- ・ タイピングソフト
- ・ 明確な目的のある検索 など

4 その他

- ① 研究校での持ち帰り試行と並行して、保護者代表（市P連）にも説明し理解いただき、市内全校で実施する。
- ② 家庭で使用するためのフィルタリングの設定を行う。
有害サイトの閲覧制限、インターネット接続時間制限、閲覧履歴のサーバーへの記録 など

高校生ビブリオバトル in こまつ 2021 の開催について

1. 趣 旨 読書活動を通して様々な分野への知的好奇心を高めるとともに、多様な価値観に触れながら思考力、表現力、聴く力等を身に付ける機会とする。
2. 日 時 令和3年8月3日（火） 9時30分～12時
3. 会 場 サイエンスヒルズこまつ 3Dスタジオ
4. 対 象 発表者 南加賀（小松市・加賀市・能美市・川北町）の高等学校、特別支援学校高等部に通学する生徒、南加賀に在住し他市町の高等学校・特別支援学校高等部に通学する生徒
観戦者 興味ある方はどなたでも
5. 定員等 発表者10名程度 ・ 観戦者40名程度
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を制限した事前申込制とする。
申込期間 7月21日（水）まで（先着順にて定員に達し次第、締め切り）
6. その他 新型コロナウイルスの影響等で内容の変更又は中止する場合がある。

第1回未来型図書館を考える講演会の開催について

1. 趣 旨 未来型図書館の整備をめざし、そのあり方についての調査研究の一環として開催する講演会。これまで数々の公共図書館の整備に携わってきた（株）マナビノタネの森田秀之氏を招き、近年、国内で注目を集めている魅力的な図書館について講演していただく。
2. 日 時 令和3年9月5日（日） 13時30分～15時30分
3. 会 場 小松市公会堂 大ホール
4. 講師等 森田秀之氏（株式会社マナビノタネ 代表取締役）
演題「いきいきと生きるための図書館」
5. 定員等 300名。事前申込要（8/29までに図書館へ電話・FAX・Eメールで申込み）
6. その他 新型コロナウイルスの影響等で内容の変更又は中止する場合がある。

【森田秀之氏 プロフィール】

1966年東京都生まれ。1991年に株式会社三菱総合研究所入社。2007年に長野県で株式会社マナビノタネを設立。教育文化施設の整備や文化事業を通じて、地域やコミュニティが課題やテーマを共有しながら創造的な活動を行う“場”づくりを行っている。

また、近年注目を集めている、せんだいメディアテーク（宮城県）、川口市中央図書館・メディアセブン（埼玉県）、武蔵野プレイス（東京都）、都城市立図書館（宮崎県）の整備にも携わってきた。

令和3年度ウォームアップ週間取組計画について

○趣旨

夏季休業中の最後の1週間のうち3日以上で、児童生徒の学力の補充や生活指導、教育相談等にあて、スムーズに2学期のスタートが切れるようにする。
そのため、小松市関係の行事、会合をなくし、学校・教職員が児童生徒の学習指導、生徒指導(教育相談)等に専念できるものとする。

○実施にあたって

- ①各校においては、発達段階や学年・学級・学校の実態に応じて取り組むものとする。
- ②開始期間は各学校に応じて決定する。
- ③実施形態は各学校において創意工夫をもって行う。

○令和3年度の実施予定

実施校(小学校25校・中学校10校)

	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月30日	
小学校	4	11	18	18	10	1	実施しない:1校(大規模改修) 2日:1校 3日:20校
中学校		1	7	9	9	2	3日:8校 4日:1校
義務教育学校			1	1	1		3日:1校

○ウォームアップ週間以外での夏季休業中の補充学習の取組

ウォームアップ以外の 補充学習取組予定		実施	実施せず
	小学校	15	7
	中学校	9	0
	義務教育学校	1	0

○ウォームアップ週間の主な内容

小学校	夏休みの課題確認・作品鑑賞会・思い出交流・読書感想文 1学期の復習・確認テスト 水泳・運動会練習・団活動 図書貸出・返却 2学期のめあて
中学校	補充学習、プリント学習(活用力の向上等)、確認テスト、夏休みの課題点検 運動会練習、運動会準備(団活動、係分担・係打ち合わせ) 学級活動、

○ウォームアップ週間の方針

小学校

芦城小	・学習と生活のリズムを取り戻すことで、2学期のスタートに自信をもたせる。 ・学力向上の一助として、学習の補充を行う。 ・2学期の学習のスタートをスムーズにすることで、2学期初めの学習時間を確保する。
稚松小	・1学期の学習内容の定着の確認・補充。 ・2学期のスムーズなスタート。
安宅小	・夏季休業中の宿題を確認し、2学期の学習がスムーズに始められるようにする。 ・2学期に向け、学校生活のリズムに慣れる。
犬丸小	・夏季休業の後半の3日を、児童の学力の補充や生活指導、教育相談等に活用し、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。 ・規則正しい生活リズムの定着を図る。 ・夏季休業中の課題の進み具合を確認し、期限までに終わらせるようにする。 ・1学期の復習を行い、学力の定着を図る。 ・運動会の準備を行うことで、2学期の授業時数の確保を図る。
荒屋小	・2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。 ・宿題の相談や生活指導を行い、児童の不安を和らげる。

第一小	・2学期への準備として以下のことに取り組む。 ・生活リズムを整える。 ・児童の学力補充(夏休みの課題の確認、計算や漢字等の学び直し等)
苗代小	・2学期の始まりに向けて、1学期および夏休みの学習の定着を確認するとともに、運動会等の計画的な実施に向けての準備期間とする。
蓮代寺小	1学期・夏休みの学習のまとめ」と「2学期の準備」を行うことにより、児童が2学期のスタートをスムーズに行えるようにする。
向本折小	夏季休業の最後の3～5日を、児童の学力の補充や生活指導、教育相談等に活用し、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。
今江小	夏季休業中の終盤を学力の補充や、運動会の練習、児童の生活指導にあて、スムーズに2学期のスタートが切れるようにする。
串小	夏季休業の最終週の3日間を、児童の学力の補充や生活指導、2学期の準備などに活用し、スムーズに2学期のスタートを切れるようにする。
日末小	・学力補充・児童理解の期間とする。 ・子ども達が2学期をスムーズにスタートできるようにする。 ・生活リズム、学習リズムを作る。
符津小	・生活リズムを整え、スムーズに2学期が開始できるためのウォーミングアップを行う。 ・夏休み中の課題確認や2学期の準備などを行い、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。
粟津小	生活リズムの改善や夏休み中の課題の確認、補充学習を通して、2学期のスタートをスムーズに切れるようにする。
木場小	・2学期の学習にスムーズに入れるように夏休みの最後にウォームアップする。 ・生活のリズムを取り戻す。
矢田野小	
月津小	・2学期を迎えるにあたって児童の生活のリズムを整える。 ・児童の心身の状況を把握する。 ・2学期に向けて、1学期の学習内容について復習する。
那谷小	・生活のリズムを取り戻し、学校生活に慣れることで、2学期をスムーズにスタートできるようにする。 ・夏休みの課題を直しまで終わらせることで、学習のスタートをそろえ全員が気持ちよく2学期をスタートできるようにする。
国府小	・夏休中に不規則になった生活リズムを正し、2学期の学校生活にスムーズに入れるようにする。 ・2学期の活動のオリエンテーションの場とし、学期のスタートとともに活動のスタートを切れるようにする。 ・補充学習を行うことで、2学期の学習に対する不安を取り除く。
中海小	補充学習や体験学習、生徒指導や教育相談などを行い、規則正しい生活のリズムを取り戻し、児童一人ひとりがスムーズに2学期の活動をスタートできるようにする。
東陵小	補充学習や2学期に向けての活動に取り組むことにより、生活や気持ちを切り替え、スムーズに2学期を始めることができるようにする。
能美小	2学期のスタートをスムーズに切ることができるように、生活指導や学力の補充・宿題の確認を行う。

中学校

芦城中	・生徒の学力の補充や生活指導、教育相談等に活用し、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。 ・運動会に向けた各団の取り組みが見通せるようにしていく。
丸内中	・生徒の5教科の学力の補充を行い、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。 ・2学期最初の学校行事である運動会に向けての準備を進める。
松陽中	既習事項の復習や学力補充に取り組んだり、生活リズムを整えたりすることにウォームアップ週間の3日間を活用し、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。
御幸中	・夏季休業から2学期への切り替えがスムーズに行えるようにするため。 ・生徒の学力補充および生徒指導、教育相談などに取り組む、やる気を持たせたり不安を和らげたりするため。 ・9月に行う運動会に向けて、練習や準備をするため
南部中	・生徒一人ひとりが2学期の生活や学習にスムーズに入るための準備期間とする。 ・夏休みの取組の総点検と位置づけ、学習の振り返りを行う。 ・補充学習や運動会練習を実施し、2学期の学習や行事への意欲を高める。
国府中	・2学期にスムーズに学校生活を開始できるよう、生活リズムを取り戻す。 ・5教科の基礎基本の定着および発展的な学習に取り組む。主に1学期の学習内容の定着に取り組むが、2学期に向けて予習を含めた内容にも取り組む。
中海中	生徒の学力の補充や生活指導を行い、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。
安宅中	・国語、数学、社会、理科、英語の学力補充 ・運動会に向けて、縦割り集団による集団づくり ・学年ごとに総合的な学習の時間で活動している内容の補充
板津中	基礎学力の定着度の確認、運動会に向けて意欲を高める、2学期に向けて基本的生活習慣の確認

義務教育学校

松東みどり学園	夏季休業の最後の3日を、児童生徒の学力の補充や生活指導、教育相談等に活用し、2学期のスタートがスムーズに切れるようにする。
---------	---

寄附受納について

本市における学校給食無償化の一助として、下記のとおり寄附がありました。

記

◆寄附者／加賀谷 清 氏

- 1 受 納 日 令和3年7月6日（火）
- 2 寄附物品 寄附金500万円
- 3 感 謝 状 令和3年7月12日（月） 15時から
市長室にて贈呈

◆寄附者／株式会社 浅川公園堂

- 1 受 納 日 令和3年7月21日（水） 予定
- 2 寄附物品 寄附金100万円
- 3 感 謝 状 令和3年7月21日（水） 16時から
市長室にて贈呈

令和4年小松市成人式について

1. 日時

令和4年1月9日（日）

【第1部】 10時00分～ 【第2部】 14時00分～

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前・午後の2部制で開催

2. 会場

義経アリーナ（末広体育館）

3. 対象者

平成13年4月2日～平成14年4月1日生

1,175名（男性：607名 女性：568名） ※6月25日現在の小松市住民登録者数

第1部：芦城・松陽・国府・安宅・自衛隊（596名）

第2部：丸内・御幸・南部・中海・板津・松東みどり（579名）

4. 感染症防止対策

- ・収容人数（座席数）を減らし、ソーシャルディスタンスを確保
- ・受付への飛沫ブロッカー（アクリル板等）の設置
- ・入場券による来場者の氏名、住所等の確認
- ・入場の際の体温計測、体調不良時の入場制限
- ・手指消毒、マスクの着用、咳エチケットの徹底
- ・式典の簡素化（アトラクション廃止、来賓祝辞縮小等）による開催時間の短縮
- ・看護師の配置

5. 今後のスケジュール

7/14（水） 教育委員会会議において報告

7/21（水） 福祉文教常任委員会において報告

7月下旬 対象者へ案内

その他、市ホームページ・広報こまつで周知

6. その他

今後の感染状況によっては、開催方法や内容が変更となる場合がある

令和2年度放課後児童クラブ自己評価の公表について

1. 趣旨

各放課後児童クラブが自己点検表により自己チェックを行うことで、現状や課題を的確に把握し、具体的かつ明確な改善目標を設定する。また、クラブと青少年育成課が課題に対し共通認識を持ち、両者が協力しながら改善を行っていくことで、児童の健全育成につなげる。

2. 評価方法

「小松市放課後児童クラブ運営基準」に従い、各クラブで運営状況等について自己点検表を作成、評価結果を踏まえ、青少年育成課が実地調査を行い、最終的に自己評価を確定する。

3. 期待する効果

- ・利用者(児童、保護者)サービスの向上
- ・クラブ間の情報共有による市全体の質の向上
- ・運営基準等の規律遵守
- ・開かれたクラブ運営の実現

4. 自己評価・実地調査実地期間

自己評価:5月 実地調査:5～6月 集計・クラブ確認:6～7月

5. 評価結果

自己評価		A	B	C	合計
令和2年度	クラブ数	16	18	0	34
	割合(%)	47.1	52.9	0	100
令和元年度	クラブ数	24	13	0	37
	割合(%)	64.9	35.1	0	100

6. 公表方法

別紙【自己評価シート】を市ホームページに掲載

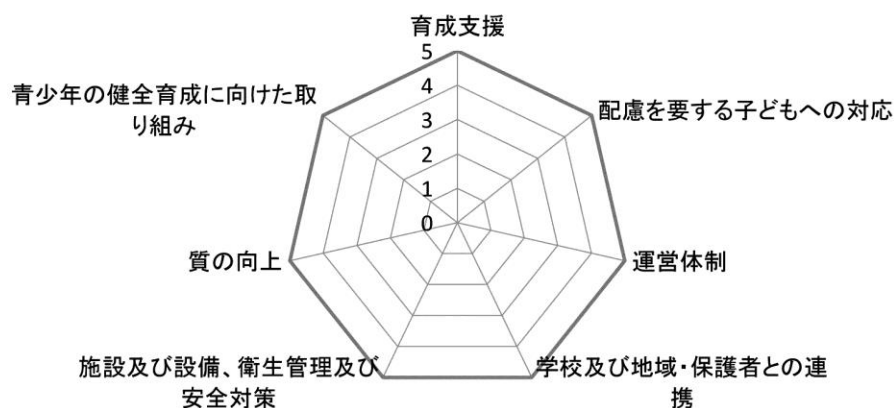
7. 公表開始日(予定)

令和3年8月2日(月)

自己点検集計表(案)

放課後児童クラブ名		〇〇児童クラブ		基準点	100	加算点	30	満点 130点	合計	130
No	項目	内容	評価	点数	点数 5段階	合計点を満点100 点換算で表示		合計点を満点30 点換算で表示		
1	育成支援	自ら進んでクラブへ通うための援助	3	17	5	白色箇所の点数は評価の 合計したものを2で割る				
		出欠席と心身状態の把握	3							
		見通しを持った活動への援助	3							
		基本的習慣の習得	2							
		発達段階に応じた主体的な遊びや生活	8							
		主体的関わりへの援助	3							
		おやつ提供	4							
		安全安心な環境整備と連携	5							
		育成支援の職務	4							
2	配慮を必要とする 子どもへの対応	障がいのある子どもの受け入れ	4	8	5	別紙5段階評価基準表で計算				
		障がいのある子どもの育成支援	6							
		児童虐待への対応	3							
		特別な支援を必要とする子どもへの対応	3							
3	運営体制	職員体制	9	22	5	網掛け箇所点数は別により点数化する				
		利用手続き等	10							
		放課後児童クラブの運営	8							
		労働環境	10							
		適正な会計管理	5							
		運営方針	3							
		KEMSへの取組み	2							2
4	学校及び地域・保 護者との連携	学校との連携①	7	14	5	実施回数 6回以上3点、4回以上2点、2回以上1点、1回以下0点 実施回数 1回以上2点、0回0点				
		学校との連携②	5							
		関係機関との連携	6							
		保護者との連携	7							
		地域との連携	3							
		小学校との定期会	3							5
		新1年生についての保育所との会合	2							
5	施設及び設備、衛 生管理及び安全 対策	施設・設備・備品	2	20	5	実施回数 12回以上3点、10回以上2点、8回以上1点、7回以下0点 実施回数 2回以上3点、1回2点、0回0点				
		衛生管理	4							
		事故やけがの防止と対応	9							
		防災対策	7							
		防火・防犯	8							
		安全確保と点検	10							
		緊急時実地訓練	3							6
		クラブ外部者を交えた訓練	3							
6	質の向上	職場の倫理	9	14	5	比率 100%3点、50%以上2点、30%以上1点、29%以下0点 参加回数 3回以上3点、2回2点、1回1点、0回0点 内容により0～3点				
		支援員の業務等	3							
		要望及び苦情への対応	5							
		研修への取組み	6							
		評価と改善	5							
		職員の資格	3							9
		研修への参加	3							
		アンケート結果による改善	3							
7	青少年の健全育 成に向けた取組 み	フローラルこまつの取組み	2	7	5	○なら2点 1施設1点(上限3点) 実施回数 2回以上2点、1回1点、0回0点				
		市施設を活用した活動	3							
		ボランティア活動への取組み	2							

【自己評価シート】〇〇〇児童クラブ



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	上級生が行事の企画に関わるなど、主体的を育む取り組みをしている
2	配慮を要する子どもへの対応	学校などと情報共有を密にし、児童に寄り添った支援をしている。
3	運営体制	法令にのっとり、適正に運営している。
4	学校及び地域・保護者との連携	今後、こども園や地域との連携を強め、地域に根差したクラブづくりに努めたい。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	定期的に設備の点検を行い、安全管理に努めている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	研修会に参加する職員が固定化しており、多くの職員が参加できるよう努める。
	1人当り研修参加回数	3回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	地域の介護施設へ訪問し、年配の方と触れ合う機会を設けている。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	2回

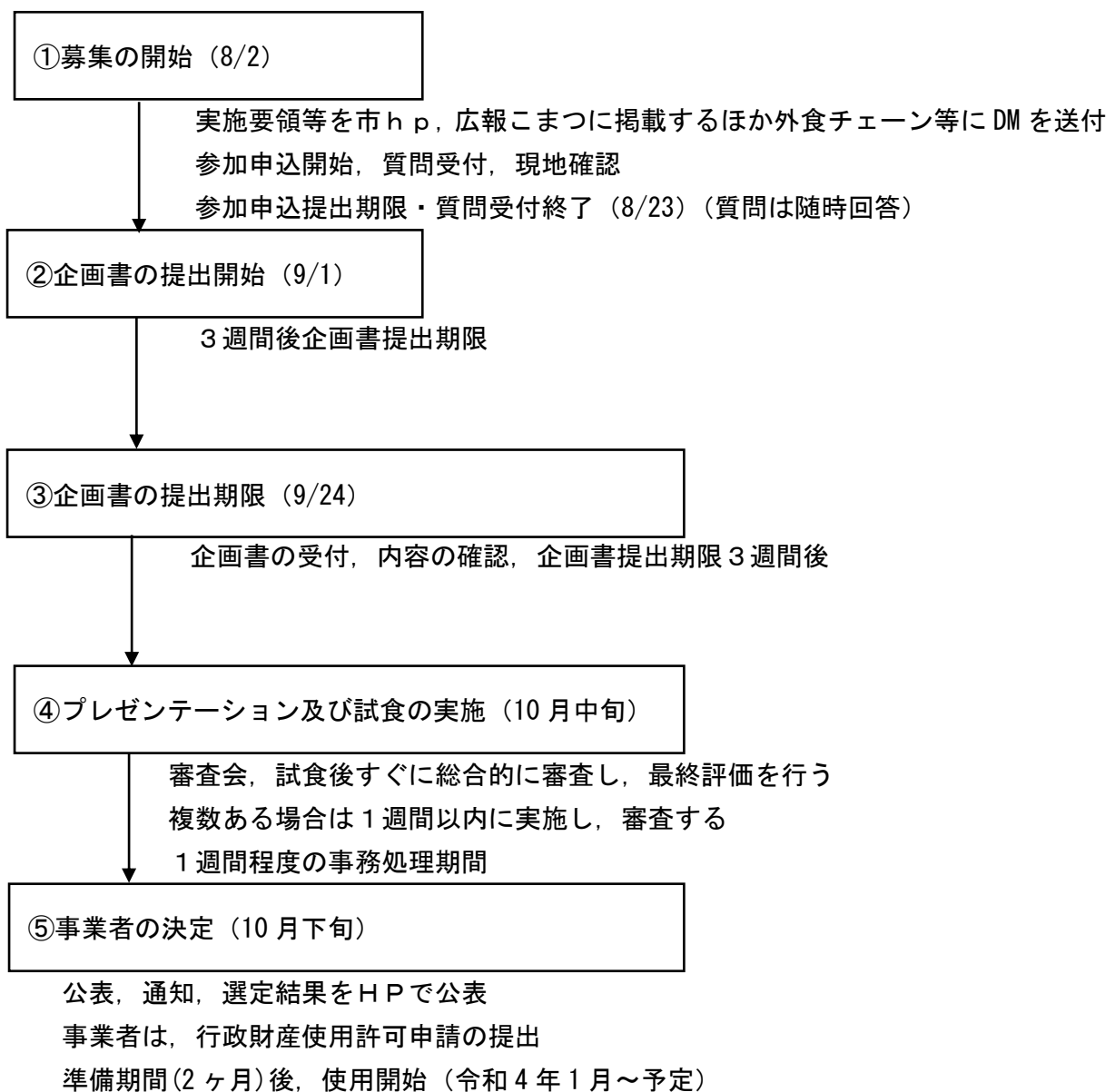
テナント出店者募集について

ひとものづくり科学館

○募集理由

本施設2階カフェレストランについて、令和3年8月31日をもって退去することとなり、当該フロアの新規出店について、飲食サービスの経営と実績を有する民間事業者自らの企画提案により募集するものです。

○テナント事業のスケジュール



※ 石川緊急事態宣言解除に伴い、6/15(火)より再開

■体験教室等

6月27日(日) 13:30～15:00 ミラクルラボ 小学生以上 10人	「花の色のひみつを探ってみよう！」 石川県立大学 中谷内 修 氏 石川県立大学の中谷内先生による花の色のひみつを探る体験教室が開かれた。花や野菜の色の素となっている色素を取り出し、どのような性質があるのかを観察したり、その性質の違いを利用して色素を分離したりする実験も行った。参加した子どもたちは、身近な花の色にもひみつが数多くあることを感じたようである。	
6月19日(土) 13:00～16:00 当館での学習や 現地見学もあり 小学4年生以上 14人	ヒルズ科学講座 小松の石文化を学ぶ『珠玉の科学』(全5回講座) 当館スタッフ 小松の歴史や文化、産業を科学の目で学ぶ講座が開設された。コロナ禍で6月19日がスタートとなったが、滝ヶ原、観音下等の見学を含め、全5回の講座を通し、石についての知識を深めていく。日本遺産に登録されている小松の石文化について知る、よい機会となればと考えている。初回は、長い年月を経ての岩石の作り方を学習した後、安宅海岸へ行き、実際に石を探してみた。(最終回は珠玉のアクセサリづくりにも挑戦の予定)	
6月19日(土) 14:30～16:30 11人	YAC(日本宇宙少年団) 水ロケットを作ろう 小学校4年生以上の日本宇宙少年団(YAC)小松分団の子どもたちが水ロケットを作った。水を適量入れたペットボトルロケットに強制的に空気を入れると中の空気が押し縮められ、押す力と押し返す力の関係でロケットが飛ぶ。子どもたちは歓声をあげ、作ったロケットを飛ばしていた。	
体験教室14回 こまつ市民大学1講座 3Dスタジオ40回 スターウォッチング6/19(天候不良のため)		

■ 今後の予定

7月3日、4日 8月14日	3Dスタジオ上映番組 「たなばたトゥナイト」	
7月24日～8月31日	あそんで考えよう！スポーツと科学？展	
7月31日、8月7日	東京2020大会 コミュニティライブサイトin小松市	
7月24日、25日 8月1日	自由研究相談 10:00～12:00 13:30～15:30	